2016年12月期
第2四半期 決算説明資料

CNC超小型立形研削盤
USG-1

株式会社　太陽工機

将来予測について

当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断及び仮定に基づいております。今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。

なお、不確定性及び変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- 為替相場の変動
- 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更
- タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力
- 当社が営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ

第2四半期　決算概要

損益計算書（P/L）

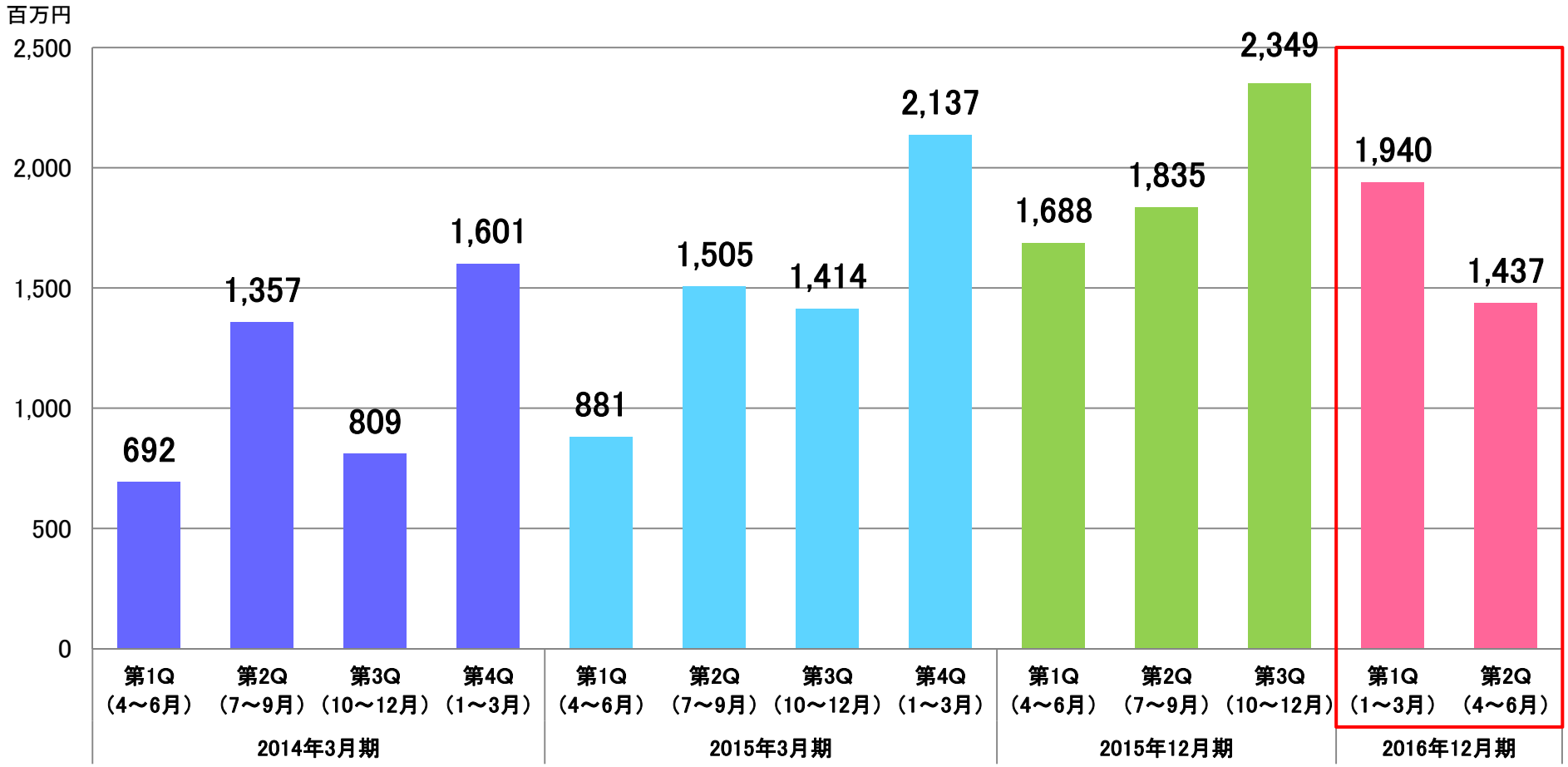
業績は、ほぼ計画通りに推移。

	2015年12月期 第2四半期 （4～9月）	2016年12月期 第2四半期 （1～6月）		参考 2015年 （1～6月）
（百万円）	実績	実績	対前年同期比	実績
売上高	3,523	3,378	—	3,826
営業利益	500	462	—	611
（営業利益率）	（14.2%）	（13.7%）	—	（16.0%）
経常利益	487	455	—	600
税引前利益	487	457	—	599
当期純利益	310	288	—	364

※2015年12月期は決算期変更により2015年4月から12月までの9ヶ月決算となっております。

売上高（四半期別推移）

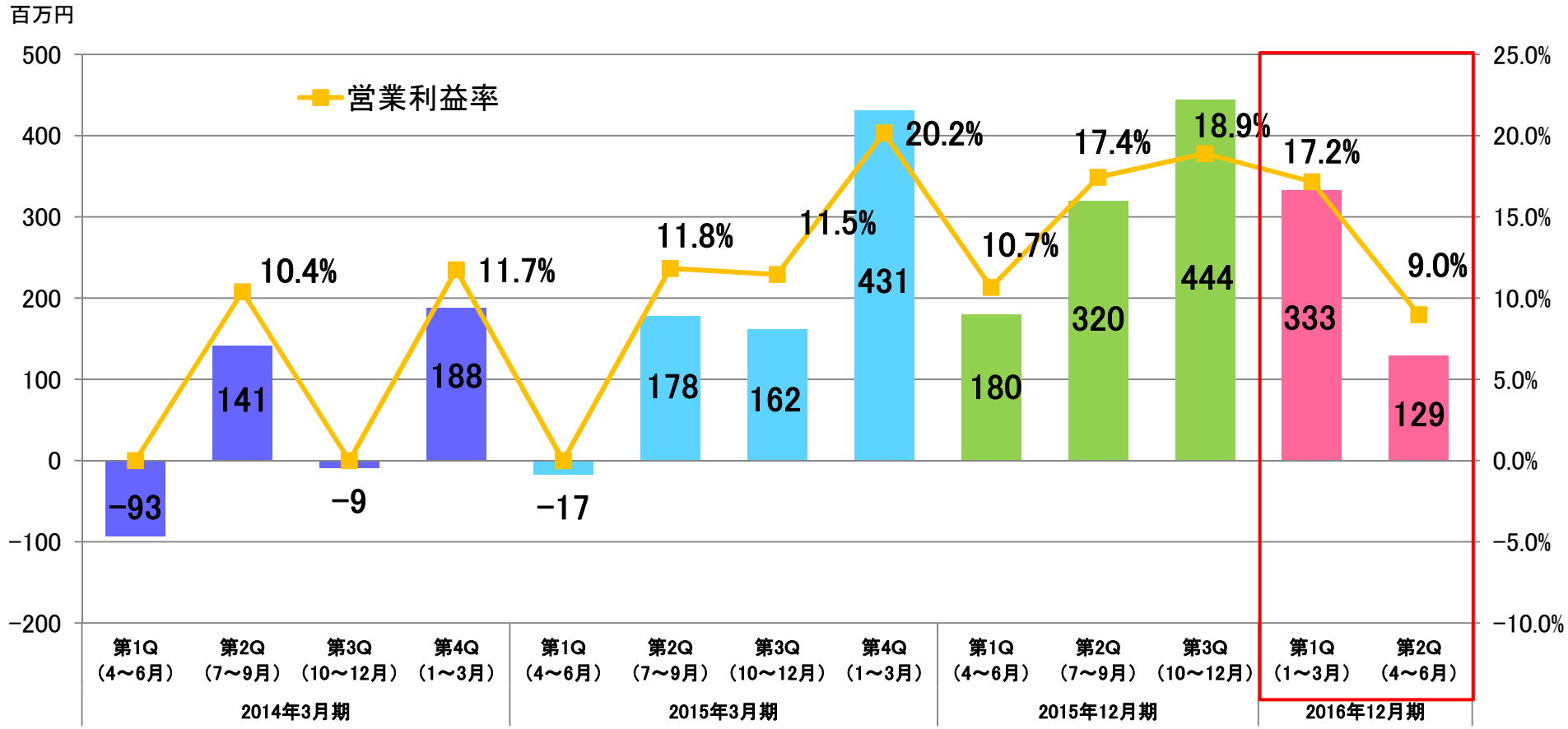
上期は第1四半期に売上が集中。



※2015年12月期は決算期変更により2015年4月から12月までの9ヶ月決算となっております。

営業利益(四半期別推移)

売上の減少により、営業利益も減少。



※2015年12月期は決算期変更により2015年4月から12月までの9ヶ月決算となっております。

貸借対照表(B/S)

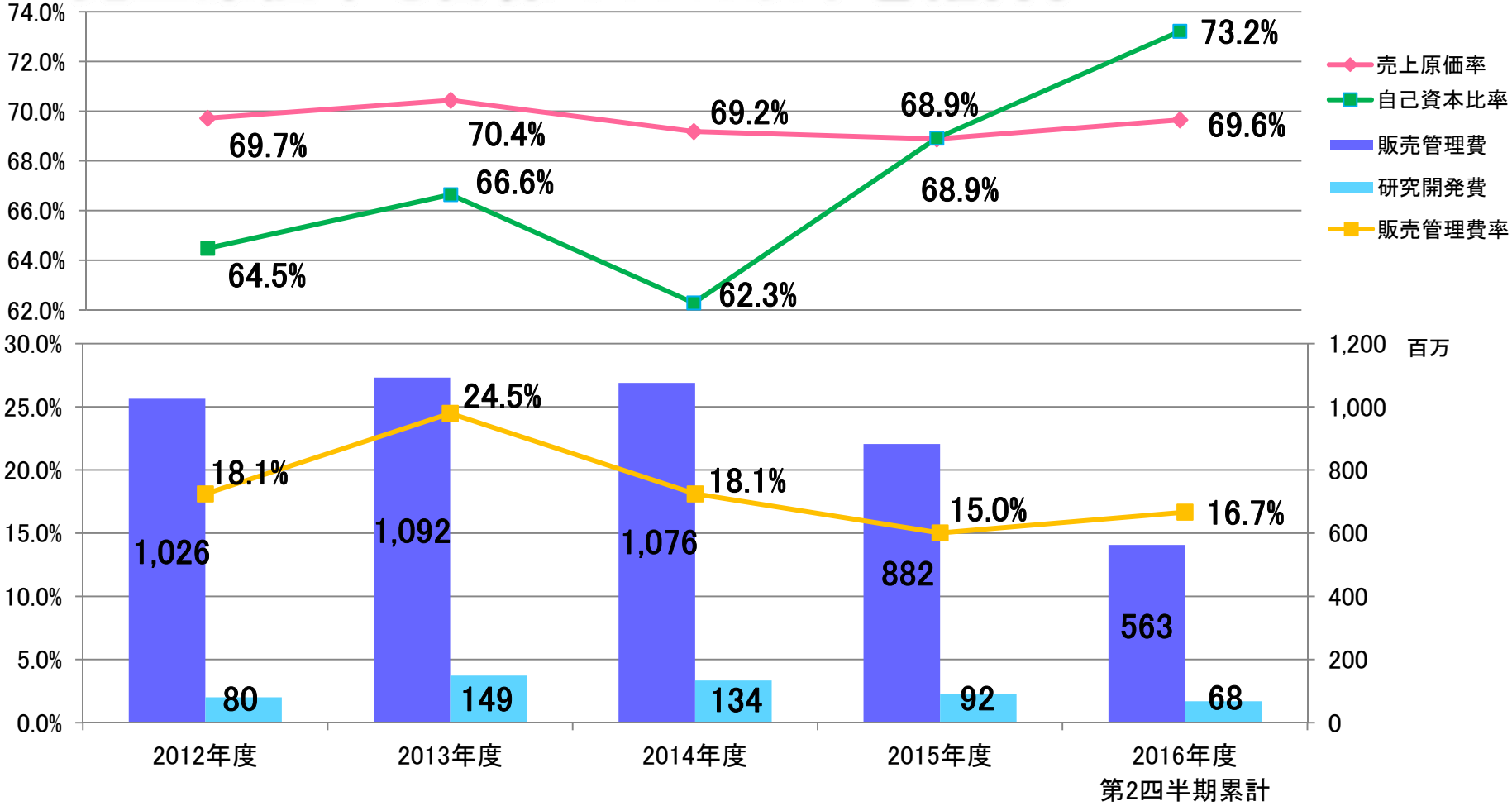
売掛金の回収により、現金及び預金が増加。

（百万円）	2015年度 12月31日 実績	2016年度 6月30日 実績	2016年度 増減
資産の部			
流動資産	3,650	3,793	143
現金及び預金	286	1,506	1,220
売掛金	1,978	909	▲ 1,069
棚卸資産	1,261	1,287	26
繰延税金資産	90	59	▲ 31
その他流動資産	34	29	▲ 5
固定資産	1,372	1,248	▲ 124
建物	670	616	▲ 54
土地	354	297	▲ 57
その他有形固定資産	233	214	▲ 19
無形固定資産	22	33	11
投資その他資産	91	86	▲ 5
資産合計	5,022	5,041	19

（百万円）	2015年度 12月31日 実績	2016年度 6月30日 実績	2016年度 増減
負債純資産の部			
流動負債	917	740	▲ 177
買掛金	282	299	17
短期借入金	0	0	0
未払法人税等	163	144	▲ 19
製品保証引当金	64	45	▲ 19
役員賞与引当金	21	0	▲ 21
その他流動負債	386	251	▲ 135
固定負債	643	610	▲ 33
リース債務	610	578	▲ 32
その他固定負債	33	31	▲ 2
純資産	3,461	3,691	230
株主資本	3,461	3,691	230
負債純資産合計	5,022	5,041	19

売上原価率・販売管理費率・株主資本比率

利益の確保により、自己資本比率は73%へ増加。
売上原価率も目標の70%以下を維持。



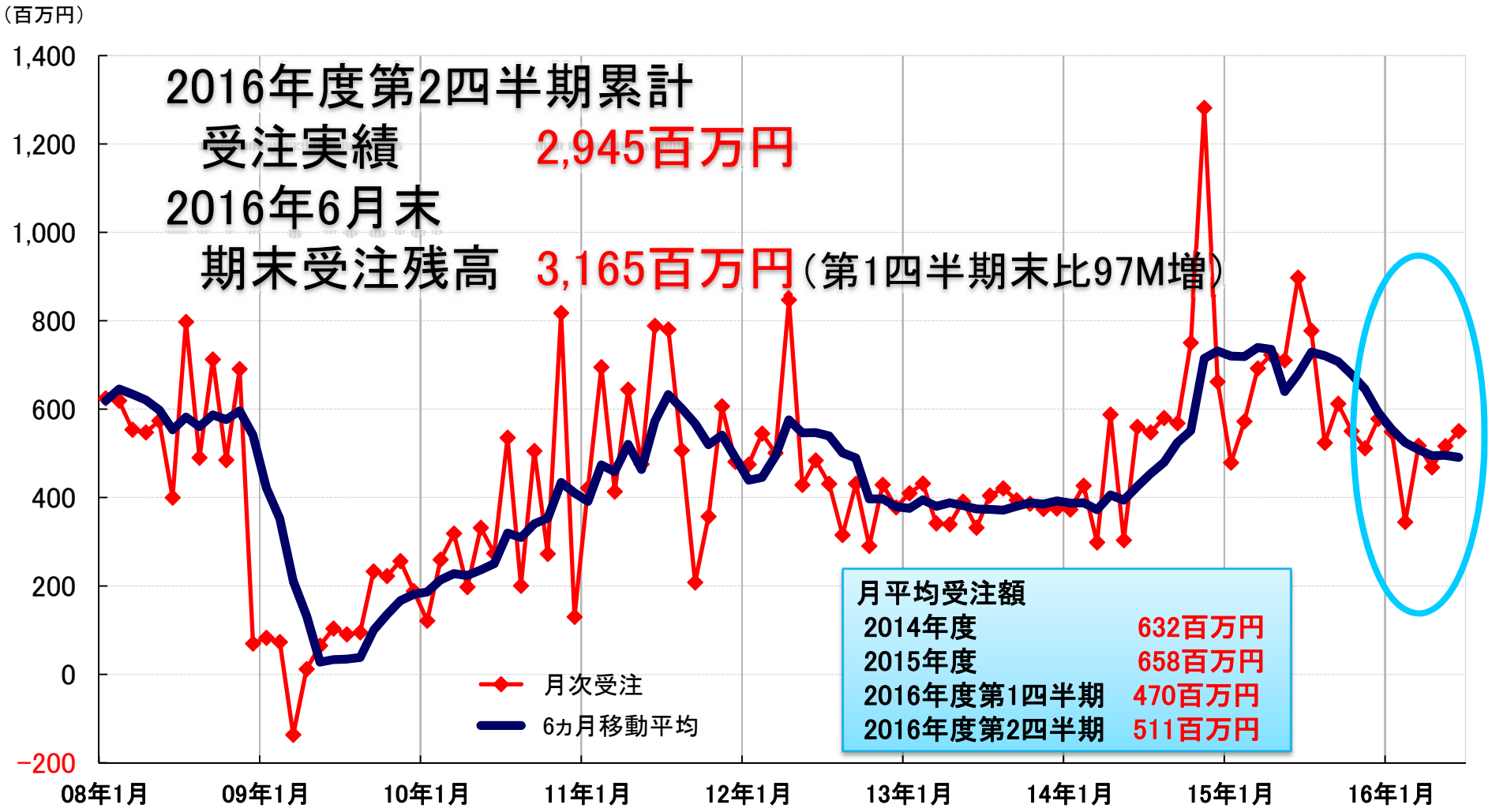
キャッシュフロー計算書（C/F）

売掛金の回収が進んだことにより、営業キャシュフローは大きく改善。

（単位：百万円）	2013年度 通期	2014年度 通期	2015年度 通期	2016年度 第2四半期（累計）
営業活動によるCF	▲ 135	488	137	1,247
投資活動によるCF	▲ 34	▲ 18	▲ 206	61
財務活動によるCF	▲ 18	▲ 142	▲ 79	▲ 89
現金および同等物の増減額	▲ 188	327	▲ 149	1,220
現金および同等物の期首残高	296	107	435	286
現金および同等物の期末残高	107	435	286	1,506

受注高の推移

国内を中心に受注は堅調に推移。

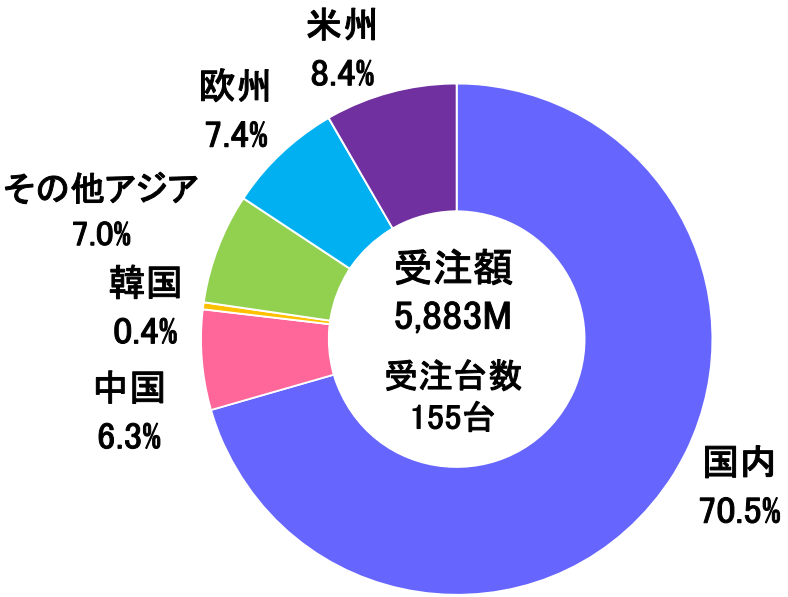


月平均受注額	
2014年度	632百万円
2015年度	658百万円
2016年度第1四半期	470百万円
2016年度第2四半期	511百万円

海外受注比率（据付地・受注金額ベース）

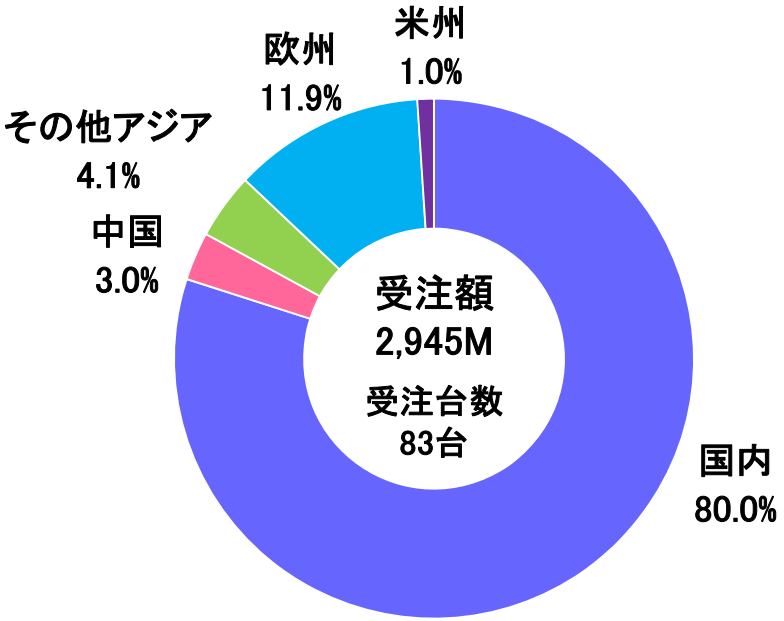
海外の現地ユーザからの受注が増加。
・ドイツやイタリア等の欧州地域の現地ユーザから新規受注を獲得。

2015年度　通期



海外29.5%

2016年度　第2四半期

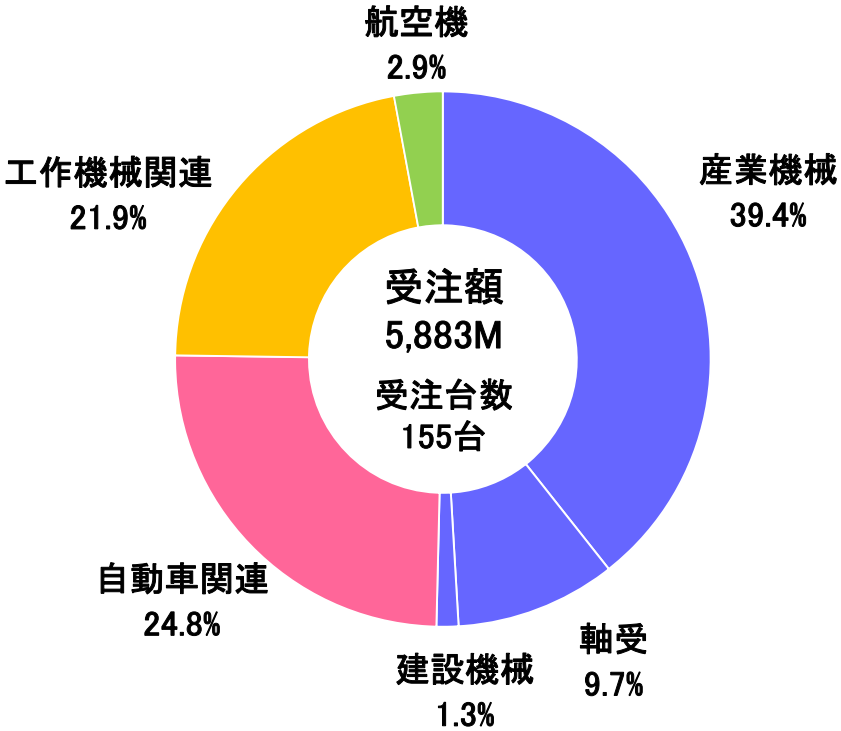


海外20.0%

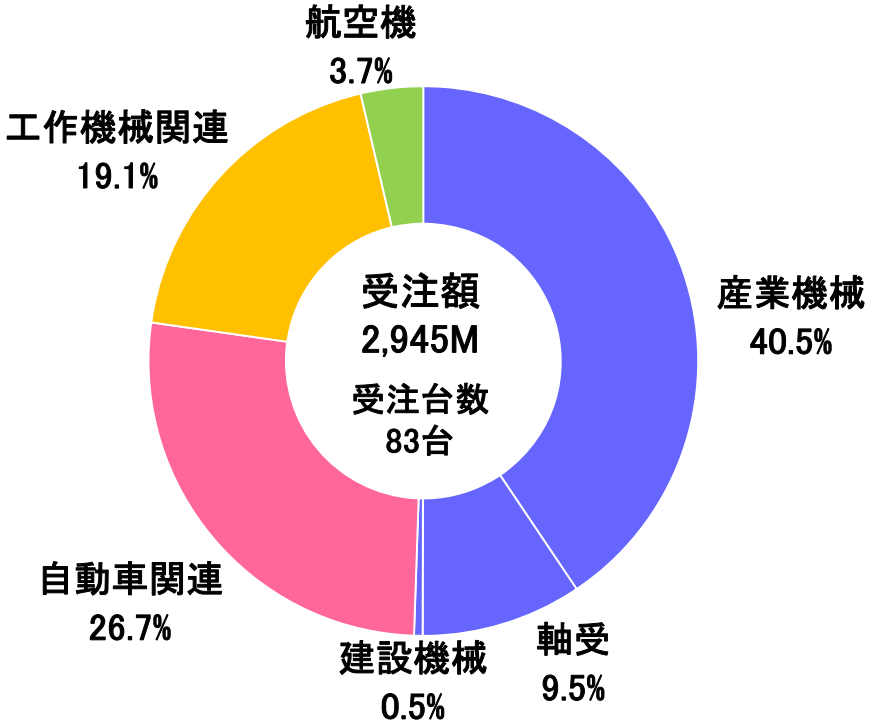
ユーザ業種別受注比率（受注金額ベース）

・国内の自動車関連企業から多数の複数台受注を獲得。
・産業機械関連企業、工作機械関連企業からの受注も堅調。

2015年度　通期



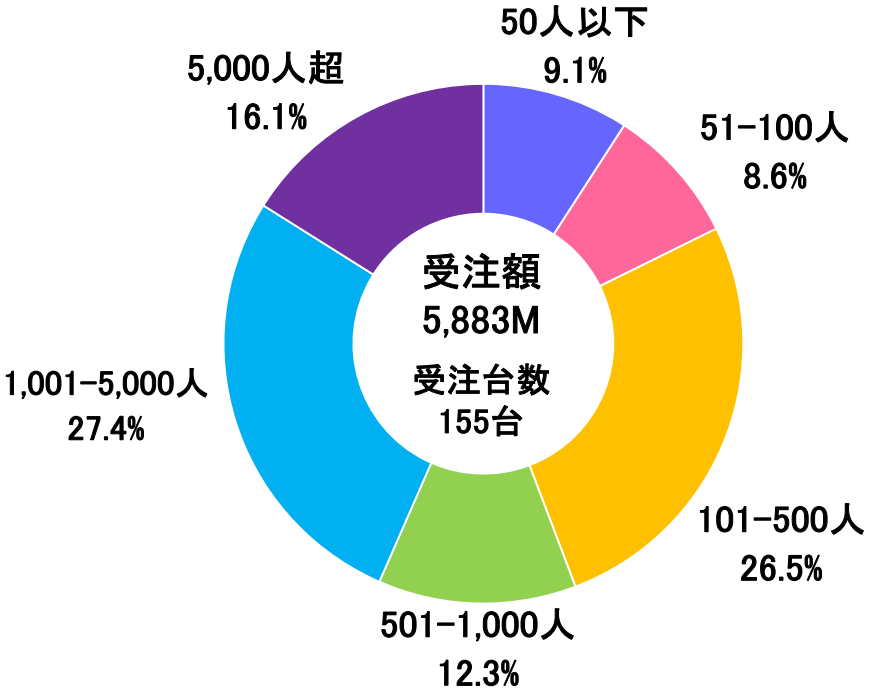
2016年度　第2四半期



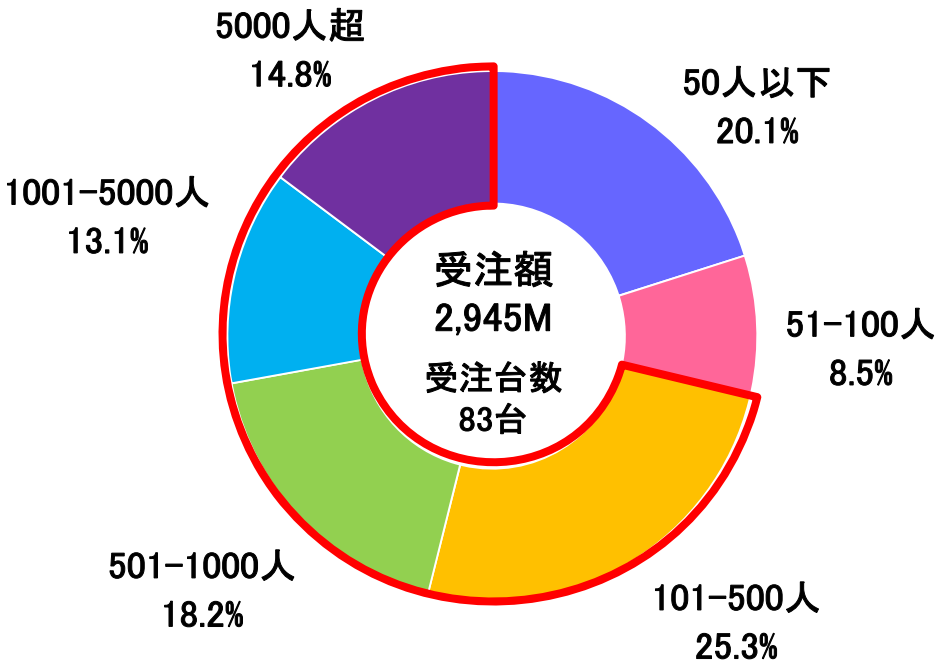
ユーザ従業員規模別受注比率（受注金額ベース）

100人超の中堅、大手企業が7割強を占める。

2015年度　通期



2016年度　第2四半期



当社の取り組み

太陽工機プライベートショー2016

2016年7月14日（木）～7月15日（金）
会場：太陽工機本社工場

・前年度同様、1,000人を超えるお客様が来場。
・当初計画を上回る受注・引合を獲得。
・新製品「USG-1」を発表し、お客様から注目を集めた。

2016年度の新規開発

フロアスペースの効率化による生産性の向上

超小型立形研削盤

＜ターゲットユーザ＞
小型量産部品等の自動車関連向け

USG-1

2016年7月14～15日開催の
太陽工機プライベートショーにて発表！

ネジ研削盤

＜ターゲットユーザ＞
ボールネジ部品等の工作機械関連向け

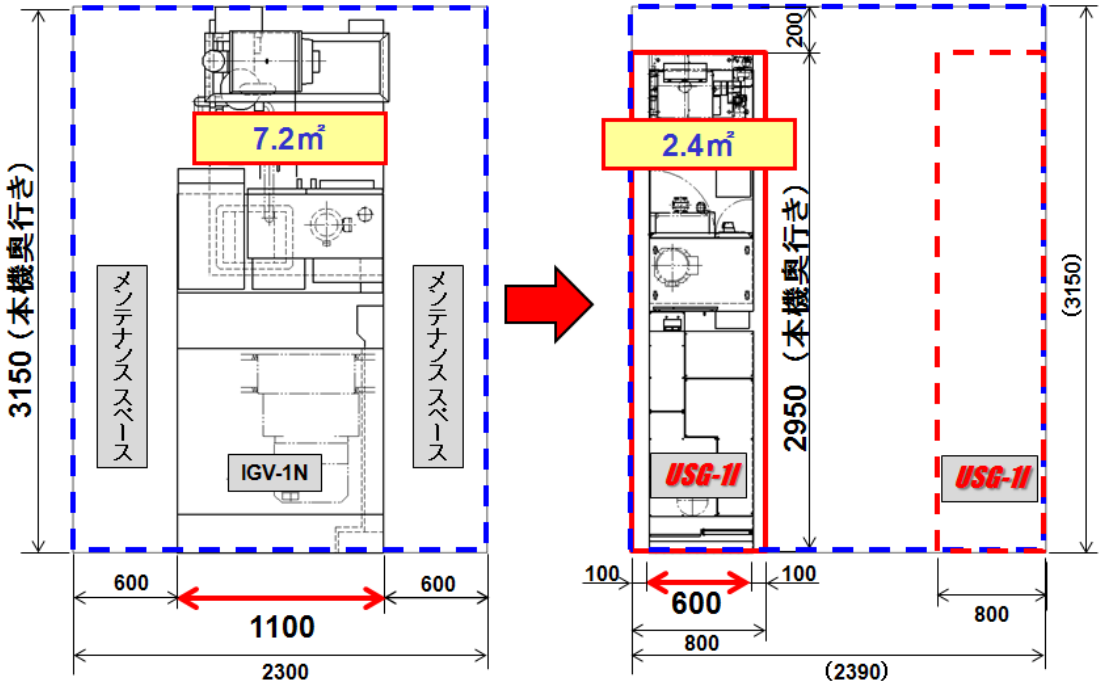
ネジ研削盤メーカへの挑戦！

2016年度の新規開発　USG-1

フロアスペースの効率化を極限まで追求することで工場の生産性向上を実現！

CNC超小型立形研削盤
USG-1
2016年7月発売
本体価格　13,800千円＋税
販売目標　年間40台

機械間口を600mm（従来機比45%削減）にすることで、
工場のフロアスペースを66%削減。



＜ターゲットユーザ・ターゲット部品＞
小型量産パーツメーカ向け・自動車用のミッションギア等を含む小型部品

営業施策

グローバル営業の強化

米州　＜ターゲット業種＞航空機、建設機械、ベアリング　関連
・世界最大手メーカ　⇒中堅部品メーカへの展開
・ユーザへのダイレクトな技術提案営業の推進
・現地技術営業スタッフによる営業活動の強化
・サービスマンを駐在、メキシコを含む米州地域のサービス体制の強化

アジア（中国、韓国、台湾、他）
＜ターゲット業種＞
建設機械、産業機械、自動車　関連
・設備投資需要の掘り起こしを狙う

欧州
＜ターゲット業種＞
航空機、産業機械、自動車　関連
・新規ユーザの開拓に注力
・現地技術営業スタッフによる営業活動の強化

国内市場の掘り起こし

・自動車関連業界、工作機械関連業界への新製品の投入、拡販
・立形以外の横形研削盤、カムリング研削盤、ネジ研削盤の拡販
・リピートユーザのニーズ掘り起こし

お取り扱い上のご注意

本資料は、当社をご理解いただくために作成されたのもので、当社へ対する投資の勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の情報は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。

お問合せ先　株式会社太陽工機　管理部

TEL　:0258-42-8808

URL　:http://www.taiyokoki.com